

授業改善等に関する報告書（2021年後期）短期大学部

授業アンケートへのフィードバック

平成 28 年度より、学内で使用されている LMS (Lerning Management System) manaba 上で学生が回答した授業アンケート内容に対し、教員がコメントする形式を採っている。

次ページ以下に、それらの「授業アンケートへのフィードバック」をまとめて掲載し、授業改善等に関する報告とする。

【2021（後期）英語コミュニケーション学科】授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
卒業演習B	萩野 敏	回答者がやや少なめでしたが、総合満足度の平均は4.78と、前期に引き続き大変高い値でした。この項目に限らず全体的に高い評価を得ることができました。次年度以降もさらに工夫して取り組んで行ければと思います。なお、学生の発表が中心となる演習なので、この形式の授業アンケートに対して受講者にはやや戸惑いがあるように感じられます。
オーストラリア文化事情	三田 薫	皆さんが毎回の授業で出される課題に真剣に取り組んで論理的に文章をまとめる力をつけることが出来たことがわかりました。将来オーストラリアに留学する際に役立つ内容であったと知り、うれしく思います。
基礎演習	三田 薫	評価とコメントから、皆さんがレポートの書き方だけでなく、プレゼンの方法を習得して堂々と発表できるようになったことを知りました。この力を2年次の授業でも生かしてください。
英語学B	藤原 正道	アンケートに答えてくれた方々に感謝します。内容や課題が、少々難しく感じる人もいたかもしれませんが、よく頑張りました。アンケートは今後の授業改善に役立てたいと思います
アニメ・マンガ英語	武内 一良	この授業は観光英検3級合格を目指すものですが、英語が苦手な学生に対して初歩的な文法説明の資料を提供しています。それでも理解できない学生が1名回答しているようです。授業アンケートの回答者2名とも週当たりの予習復習時間は30分以内で1名は満足していますが、もう1名が中学レベルの英語も難しいと感じるレベルのようです。授業以外の時間帯で英語が苦手な学生用に補講を5回設けましたが、参加者は同一人物が4回の出席、もう1人が2回の出席となっています。
イギリス文化事情	太田 祐子	アンケートの協力有難うございます。このクラスでは生徒の皆さんが授業内容を理解するよう努力して学修し、また各回の課題に真摯に取り組んだ結果、アンケートの意見にあるように歴史的背景を踏まえた現在のイギリス文化全般についての理解を深めることができたのだと思います。各回の課題で皆さんの発信する説明内容も、回を追うごとに充実し進歩が見られました。これからも異なる文化について問題を発見し、知識を深めることができる授業になるよう努力していきたいと思っています。
発音演習B	藤原 正道	良い発音身につけることが目標なので、声を出して練習した人とそうでない人の差が出たように思います。アンケートは今後の授業改善に役立てたいと思います。
英語音声学B	萩野 敏	履修者数が100名前後になることが多い授業で、今年度は97という履修者数でした。「空き時間があつたから」という理由で履修していた学生が14%ほどいましたが、「授業内容に興味があつたから」という理由で履修した学生が64%ほどと、強い学習意欲を持った受講者が多数いました。オンデマンド授業の講義内容を理解しようと真面目に取り組んでいた履修者が多かったと感じています。総合満足度の平均は4.48と、平均的な値でした。高評価を得た部分についても、次年度以降もさらに工夫して取り組んでいければと思います。
卒業演習B	エドワーズ, マイケル・アンソニー	Of the students who responded, I was glad to see they were satisfied with the course. For the future, one week will be devoted to presentation guidelines, and how to prepare to give effective presentations without the need for reading notes. Preparation progress will also be more closely monitored to ensure the best presentations possible.
研修ブレップ英語	エドワーズ, マイケル・アンソニー	I was pleased to see that all students were satisfied with the class. Though there were students with varying levels of English, everyone worked together well. In the future, more presentations will be added as well as adequate research and preparation time.
基礎演習	萩野 敏	前期の「実践入門セミナー」を引き継ぐ担任クラスとして開講されている科目で、大部分の受講者は指示された作業を適確にこなし、よく頑張ったと思います。総合満足度の平均は4.48と平均的な値でしたが、「自分の成長が実感できた」という回答も多く、この科目に求められる役割はほぼ果たせたのだらうと思います。
卒業演習B	武内 一良	この科目に対するアンケートの回答者は3名となっています。この授業は大学生の卒業論文に習い、短大の2年間で書ける範囲の小論文を書いてもらう授業で、学生たちは毎年大変な思いをしながら書き上げています。それをすべて添削して卒業時に論文集として配付しています。この時点で学生は達成感にあふれますが、そこに行くまでの道のりで評価は下がります。3名の回答者の内1名が大変に満足しているという結果には、添削作業が大変な分報われた気持ちになります。
WritingB(E4)	藤原 正道	課題や教材が、少々難しく感じる人もいたかもしれませんが、最後までよく頑張りました。今後の授業改善の参考にします。

【2021（後期）英語コミュニケーション学科】授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
基礎演習	大倉 恭輔	<p>【追記】 授業内でアナウンスしたとおり、本授業のフィードバックは「コースニュース」内でおこなっています。 しかし、事務上の都合から、こちらに掲載が必要とのことでしたので、同一文を再掲します。</p> <p>-----</p> <p>半期、お疲れ様でした。</p> <p>成績評価の方法と基準については、授業内および課題説明資料の中で詳述してあるとおりです。</p> <p>よって、ここで繰り返すことはしません。</p> <p>ちなみに、成績分布は下記のとおりです。（失格者・取り止めを除く） A+: 8.3% A: 16.7% B: 5.8% C: 29.2%</p> <p>基礎演習での主眼は、下記のようなものでした。</p> <p>問題設定ができるかどうか。 問題に関連するデータをきちんと探せるか。 データを活用して、問題解決の手がかり・道筋を見通せるか。 データにもとづいて、論理的に結論にたどり着けるか。 加えて チーム作業ができるか・貢献できているか。</p> <p>ただ、グループワークおよび個人の課題において、それらの主眼の達成度はイマイちなレベルでした。</p> <p>もう少し授業時間外での作業を頑張ってくれたらと思います。</p> <p>たとえば、裏付けになるようなデータを探するのは、地道にやっていくしかありません。</p> <p>というか、学びということ自体が「地道の上に成り立つもの」であることを理解してください。</p> <p>そうして、漠然と「わたしはこう思う」というレベルから、いかに脱することができるか。</p> <p>難しかったと思いますが、これからも「証拠にもとづいて結論を出す」という姿勢を養っていきましょう。</p> <p>なお、レポートの出来がアレなのに、どうして成績が悪くないかといえば、大甘に採点したからです。</p> <p>さらに、ポケットSPI などの平常点で助けられた人はそれなりにいます。</p> <p>逆に、ホントはもっといい成績になってもよいのに、平常点が足を引っ張ったというケースもあります。</p> <p>社会に出ると、もっと地道は作業が待っています。今のうちに、訓練しておきましょう。</p> <p>以上</p>
アメリカ文化事情	久保田 佳枝	<p>当該科目は海外英語研修の準備講座ということもあり、歴史から現代社会までと幅広い内容を盛り込んでいます。コメントをくださった皆さんは、自分なりにアメリカに関する知識や理解が深まったり、また準備講座としてそれなりに意味ある科目であったようですので、大変嬉しく思います。アメリカでの一般的なマナー（チップの習慣等）もお伝えしてきましたので、忘れることなく、今後の皆さんのアメリカ旅行などにもお役立ていただけることを期待します。</p>

【2021（後期）英語コミュニケーション学科】授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
卒業演習B	大倉 恭輔	4月に説明したとおり、「卒業演習」は学生自身がやっていくもので、教員はサポート役に過ぎません。その意味で、「教えてもらう」ことを期待していた受講生にとっては不満があるかもしれませんが、そもそもそういう授業だということを理解してもらえらると助かります。その上でいうなら、きちんとノートを取り、理解した上で作業をしましょう。理解してもらうための説明はいくらでもしますが、「なぜ・それを・そうするのか」を毎回、全員に説明するのは正直キビシイものがあります。手を使って「かたち」にして、目で確認するという作業を大切にしてください。
EffectiveB(E③)	エドワーズ, マイケル・アンソニー	Of those who answered the questionnaire, I'm pleased to see they were satisfied with the way class was conducted. For future classes, more time for presentation preparation may be afforded as many students are unaccustomed to presenting without reading. I was however, please to see the effort put into the final presentations. It demonstrated marked improvement in many.
ホスピタリティ論	武内 一良	アンケート回答者は6名でした。この6名の内、授業に満足したものは4名でありながら、学生の自分自身への評価は、A+が2名、Aが1名、Bが2名、Cが1名というものでした。学生自身の評価は低くても授業への満足度が高いのでいい結果になっていると思えますが、授業を通じて成長ができた学生が3名にとどまっているので、授業の質をさらに上げていく必要性を感じています。
Workshop F	三田 薫	皆さんが海外の講師とオンラインで話すという挑戦に果敢に取り組み、さらに授業内でクラスメイトと積極的に学びあう姿勢を続けていたことが分かりました。これからもこうした活動を続けてください。
EffectiveB(E①)	エドワーズ, マイケル・アンソニー	Of those who answered the questionnaire, I'm pleased to see they were satisfied with the way class was conducted. For future classes, more time for presentation preparation may be afforded as many students are unaccustomed to presenting without reading.
卒業演習B	久保田 佳枝	この科目のプレゼンは時間も長く、またファシリテーションも必要だったことから、準備にはお時間がかかったことと思います。ですが、取り扱ったトピックのおかげか、皆さんよく内容を把握し、クラスでのディスカッションをまとめ上げ、よくできていたと思います。そのためクラスメイトとの意見交換も活発でしたね。卒業後も、この調子でご活躍されることを期待します。
WritingB(E⑤)	藤原 正道	課題や教材が、少々難しく感じる人もいたかもしれませんが、よく頑張りました。今後の授業改善の参考にします。
ReadingD	エドワーズ, マイケル・アンソニー	This was a very good group to teach with all students completing assignments on time and doing all that was asked of them. There were many and varied reading assignments and this group performed well. I'm glad to see that most all indicated they felt they had improved their reading skills.
比較文化論B	久保田 佳枝	比較文化論Bはオンデマンド授業であり、また読み書きが多く、毎回の授業準備と復習が大変だったことと存じます。ですが、皆さんのコメントを拝見し、大変ながらも読む、調べる、まとめる、書くといったプロセスを経て達成感を味わうほどまで成長されたことを嬉しく思います。これからもこの調子で勉学に励み、さらなる発展を期待します。
英米言語文化論B	萩野 敏	前期科目「英米言語文化論A」と同様に、「授業内容に興味があったから」という理由で履修した学生が6割程度いて、以前は同程度いたこともある「空き時間があったから」という理由で履修した学生は2割以下でした。オンデマンド授業の講義内容を理解しようと真面目に取り組んでいた履修者が多かったと思います。総合満足度の平均は4.62と、とても高い値でした。高評価を得た部分についても、次年度以降もさらに工夫して取り組んで行ければと思います。
卒業演習B	三田 薫	英語でオリジナルストーリーを作って発表し、折り紙絵本を仕上げるということに挑戦し、見事に素晴らしい作品を完成させましたね。皆さんが授業でチームワークや英語に関するアプリの使い方も身に付けてくれたことを知ってうれしく思います。
Writing D	久保田 佳枝	日本語の語順や言い回しにとらわれすぎずに内容を理解し、それを伝える英語にしていく。これまでの英語の授業とは異なって慣れるにも大変だったことと思います。通年履修くださった方々も数多く、1年を通して身につけた「英語脳」「英語発想」を、これからも意識して英文作成に活かしていただけますことを、期待します。
ListeningB(E④)	藤原 正道	課題や教材が、少々難しく感じる人もいたかもしれませんが、よく頑張りました。今後の授業改善の参考にします。

【2021（後期）英語コミュニケーション学科】授業アンケート結果へのフィードバック

コース名	教員名	教員からのコメント
卒業演習B	藤原 正道	毎回課題の2つの部分についての意見と、追加調査をきちんとこなしたこと、素晴らしいと思います。コメントの内容も良かったです。他の人の意見をもっと聞いて、自分の意見と比べ、吸収できるともっと良い。
Workshop E	三田 薫	海外のネイティブ講師とオンラインで話すという挑戦に皆さんが果敢に取り組んでいることが良くわかりました。自分の成長を実感してくれているようですので、この活動を今後も続けてください。
ListeningB(E③)	藤原 正道	課題や教材が、少々難しく感じる人もいたかもしれませんが、よく頑張りました。今後の授業改善の参考にします。
基礎演習	久保田 佳枝	必修科目であり、また1時間目の授業であったことから、毎回の授業に遅刻することなく出席は大変だったことと思います。朝早くからのプレゼン、よく頑張りました。皆さんが身につけプレゼン力を2年次の卒業演習でも発揮されることを期待します。